

# (公財)福岡アジア都市研究所 都市政策資料室

\*\*\* URC資料室だより NO. 60 平成25年4月号 \*\*\*

## URCニュース

### セミナー等開催報告

#### 平成24年度 市民研究員 研究報告書発行および副市長報告会開催

平成25年3月27日水曜日、平成24年度市民研究員副市長報告会を行ないました。

今年度は「水辺、海辺を活かすまちづくり」をテーマに、6名の市民研究員のみなさんが、昨年7月から約8ヶ月にわたり個別テーマについて研究活動を続けてこられ、この度、様々な角度からの研究による提言をまとめられ、3月2日の最終報告会を踏まえ、研究報告書を発行されました。

副市長報告会では、限られた時間の中、それぞれの提言を自分の言葉で副市長に報告されました。報告会の後は、修了式で修了証を手にとられ、今年度のすべての研究活動を終わられました。皆様、本当にお疲れ様でした。

今年度も来月上旬、市民研究員の募集をいたします。ご興味のある方のご応募をお待ちしています。



#### 市民討論会 軍師官兵衛がつくる福岡城 開催報告

平成25年3月30日土曜日アクロス福岡地下2階 イベントホールにて、当研究所が構成団体の一つを務める「福岡城・鴻臚館の将来を市民と考える実行委員会」主催の「市民討論会 軍師官兵衛がつくる福岡城」を開催しました。

市民討論会では、高島宗一郎市長の挨拶(代読)の後、西村幸夫東京大学副学長・教授による「お城のあるまちづくりの秘訣、福岡に参考になる他都市の事例」の基調講演を行っていただきました。その後、2年間の「新しい公共」福岡城・鴻臚館モデル支援事業の活動を、企画分科会では石井幸孝実行委員会会長、まち歩き分科会では西日本鉄道の磯村正人委員、まちづくり分科会では福岡商工会議所の三角薫委員、フォーラム分科会では当研究所の副理事長松本法雄委員が報告しました。それらを踏まえ、西村幸夫教授をコーディネーターに、総括と展望を市民、関係者、行政一体になって討論していただきました。

週末、年度末のあわただしい中、多くのご参加、誠にありがとうございました。

#### 客員研究員を招聘しました。

アジア地域の意欲ある研究者に日本での調査研究機会を提供するにより、当研究所が取り組む研究課題について情報交換を行うとともに将来にわたるネットワークの確立を図ることを目的とし、アジア太平洋センターで、平成十年からはじめた事業です。

今年度は、ベトナム・ホーチミン市開発研究所から研究員Hoang Kim oanh氏を、平成25年2月18日から3月15日まで受け入れました。oanh氏の研究テーマは「発展途上国における水マネジメント考察 ホーチミン市ケース・スタディを通して」で、福岡市の水関連施設や事業を研究されました。3月13日には内部で報告会が開催され、私たちは、ホーチミン市の水事情を知ることができました。



#### 職員の退職、異動、組織の変更等

樗木武顧問、松本法雄副理事長が退任され、野田順康前国連ハビタット福岡本部長が顧問に、副島広巳元東区長が副理事長に就任されました。また、アジア太平洋都市サミット事務局が、福岡市総務企画局国際部に変わりました。福岡地域戦略推進協議会(FukuokaD.C.)事務局が、当研究所内に移りました。

## 今月のおすすめ

#### 日中「歴史の変わり目」を展望する - 日中関係再考 - /天児慧編(2013.3.20 勁草書房発行)

昨年、京都、東京、名古屋、福岡で行われた「日中国交正常化40周年記念連続シンポジウム」を取りまとめたもので、福岡では当研究所唐寅主任研究員のパネリストとしての参加がありました。

#### 平成24年度 市民研究員研究報告書『水辺、海辺を活かすまちづくり』

冒頭でお知らせした報告書です。個別研究報告の文章のほかに最終報告発表会の資料も掲載しています。

#### 若手研究者研究活動奨励報告書

アジア地域を対象とした研究を行う若手研究者の育成に資することを目的にはじめた事業で、平成24年度の報告書を発行しました。平成24年度は、下記2名の方の研究活動を奨励しました。

中国における地方政府主導による都市形成 - 内モンゴル自治区オルドス市の事例/殷冠文

都市観光の側面からみた持続可能な福岡の観光資源とその魅力性(観光資源の選択属性を中心として)/金戊丁

その他の資料につきましては当研究所ホームページ内(<http://www.urc.or.jp/>)の蔵書検索をご利用下さい。

\* 利用案内/場所：福岡市役所北別館6F 開室：月曜日～金曜日 10:00～17:00

貸出：1人5冊まで 2週間以内(貸出には身分証明書が必要です。)4月30日火曜日は休室です。

\* 福岡市役所1階の情報プラザで本が返せます。カウンター横にある専用の返却口に入れてください。平日はもちろん、土・日・祝日も市役所の開いている時間ならいつでもOK! \*ごく稀に臨時休館があります。